PS3
PlayStation®3

# OFFICIAL VISUAL BOOK

Ar tonelico III
アルトネリコ3
世界終焉の引鉄は少女の詩が弾く
OFFICIAL VISUAL BOOK

# Contents

Main Visual 3

# 塔全体図

クウ
XPLIMIT_3605
グラスノプレート
リンカーネイション
実体化していない路線
カイラ
モジュール
ハーヴェスターシャ
XPPR5F_2901
■クラスタニア クラスタニア中央
スレイヴ地区
E2 収監所
グランヴァートゲージ
ニェハルの信号所
エトの丘
ガルベルト鉄柱橋
彩音回廊
XPシェル
XPST00
■アルキア株式主権市国 パリエ中央
パリエ信号所
グランヴァート車輌基地
つぼみの花
ムーシェリエル
ブライン坑
ここから下、死の雲海
実体化していない路線
XPOBTM_0992


▼アルキア鳥瞰

# 年代表

## 第一紀以前

| 年 | 出来事 |
|---|---|
| 2977 | エル・デュエル、遠距離層波の環境に対する問題の調査 |
| 2978 | エル・エレミアに対して遠距離層波試験停止の要請、一時試験中断 |
| 3027 | ソル・クラスタ加盟国への加盟脱退提案 |
| 3028 | ソル・クラスタ極西戦線 |
| 3030 | エル・デュエル、無人戦術機ネットワーク構想を計画 |
| 3031 | “七つの血痕”事件により戦線終結。ソル・シエールが世界の大頭になる |
| 3032 | オゾンホールや異常気象を始めとする天変地異が世界レベルで発生 |
| 3033 | エル・エレミアを中心にAHPP(アルシエル・ヒーリングプラネット・プロジェクト)結成 |
| 3034 | ティリア、クロガネの元で育成 |
| 3036 | ＡＨＰＰの舞台が第二塔に移される。 |
| 3037 | ティリア達、第三塔建設予定地へ向かう。第三塔建設着手。 |
| 3039 | クロガネラボラトリーズ(第三塔原初の塔)完成 |
| 3040 | クロガネの理論がＡＨＰＰ本部に盗まれる |
| | グラスノインフェリア発生 |

## 第三塔創世記

| 年 | 出来事 |
|---|---|
| 3041 | 反ＡＨＰＰにより、ティリアの命が狙われるも未遂に |
| 3042 | ティリアと楠将門との出逢い |
| 3047 | クロガネ自殺。ティリア、リバーシアプロトコル失敗。 |
| 3048 | 第三塔生成６０％。反ＡＨＰＰ組織実質解体 |
| 3052 | ソル・クラスタ地域から多数の難民が七つの血痕に登ってくる |
| 3054 | クラスタ難民の第三塔への受け入れに関して問題になる |
| 3057 | レーヴァテイル、クロガネラボラトリーズに対し人権侵害を訴えるも却下 |
| 3061 | 第三塔生成速度低下の問題解決にクロガネラボが動き出す |
| 3062 | カイラによる導力配給を断念。ムーシェリエル構想始動 |
| 3069 | ソル・クラスタ地域壊滅 |
| 3074 | 第六牙(第三塔の牙)以外の人間、環境的理由で絶滅 |
| 3078 | ムーシェリエル・シードが作られる |
| 3084 | 大牙のクラスタ民族が塔に押し寄せる |
| 3085 | 大牙・クロガネラボ戦争 |
| 3086 | レーヴァテイルの量産により、均衡バランスが崩れる |
| 3088 | レーヴァテイル革命。クラスタニア設立 |
| 3089 | クラスタニア本部がティリアヘッドに作られる |
| 3090 | クラスタニア鎮圧の為、ラボが動き出す。 |
| 3091 | クラスタニア戦争。塔内部まで使って泥沼のゲリラ戦が展開される |
| 3095 | 長引く戦争に停戦協定。 |
| 3096 | クラスタニアとクロガネラボの間で冷戦が始まる |
| 3100 | ブライン坑中腹に、ムーシェリエル培養施設の創設 |
| 3101 | クラスタニアとクロガネラボが、ムーシェリエル構想で協力条約 |
| 3111 | ティリアヘッドでレーヴァテイルの生産が開始される |
| 3120 | ムーシェリエル完成。 |
| 3121 | クラスタニアが提供したレーヴァテイル「美星」によってEXEC_SEED/.が謳われる |
| 3122 | 第三塔が概ね３７００年代と同じ形状にまでなる。抗体出現。美星死亡 |
| 3123 | クロガネラボは抗体の被害を受ける。クラスタニア、美星の件でクロガネラボとの条約破棄 |
| 3124 | 抗体により、大牙、クロガネラボの人々の７０％が死滅 |
| 3125 | 大牙の人々が地下に移り住む。トコシエ自治区が出来る |
| 3128 | 妖家がクラスタニアに介入 |
| 3129 | 抗体の攻撃が激化する |
| 3130 | クロガネラボラトリーズ、抗体に対抗するために全力で対応する |
| 3132 | 抗体の数が減り、世界がやや安定する |
| 3133 | クロガネラボ、クラスタニアと抗体のダブル攻勢によりその機能を失う |
| 3134 | クロガネラボラトリーズ解体。殆どの人間が塔から追い出される。 |
| 3135 | 原初の塔を護る為に、クロガネラボ研究者を中心に「アルキアの会」設立 |
| 3137 | 原初の塔周辺を除き、全ての人間が塔から追い出される |
| 3140 | 原初の塔、実質機能停止。塔のコントロール中心がティリアヘッドに移行 |
| 3147 | クラスタニア、この世界における統制機構としての機能を宣言 |
| 3148 | クラスタニア、抗体への対応策について策定 |
| 3153 | クラスタニア総帥として生み出された個体 エンファシス・フェフティリア・ハーヴェスターシャが実質権力を握る |
| 3155 | 管理コードネーム制が開始される |
| 3156 | 管理コードネームに反発する大牙とクラスタニアとの戦い |
| 3157 | クラスタニア圧勝で終結。強制的命名が始まる |
| 3160 | 人間の数量統制計画が構想される |
| 3166 | アルキア研究所創立。研究者達がクラスタニアに許可を得に向かう |
| 3167 | レーヴァテイルが原因不明の大量昏睡になる |
| 3169 | アルキア研究所、クラスタニアの許可を得る事が出来る。 |
| 3182 | アルキア研究所、ダイブマシンを開発。大牙、クラスタニア問わずダイブ屋事業を展開 |

## クラスタニア全盛期

| 年 | 出来事 |
|---|---|
| 3353 | ハーヴェスターシャがクラスタニアの総帥になる |
| 3357 | クラスタニア、大牙に対しクレンジングを宣言 |
| 3358 | クラスタニア・大牙大戦争。アルキアは静観の姿勢 |
| 3361 | 上帝門の建設と、住民全員の地下への避難が行われる |
| 3366 | 上帝門が陥落。アルキア研究所が上帝門に介入し、取り返す。 |
| 3368 | クラスタニア・大牙大戦争終結 |
| 3369 | 主に上帝門を中心とする世界の復興にアルキアが精力的に動く |
| 3372 | 上帝門に刻の輪製作所創立 |
| 3407 | クラスタニア、遠方政策を策定 |
| 3408 | 第一師団が外界に向けて旅立つ |
| 3412 | 刻の輪製作所が大型導力輪の開発をアルキアから請け負う |
| 3551 | 第２次抗体爆発 |
| 3646 | メタ・ファルスとの邂逅。 |

## 近代

| 年 | 出来事 |
|---|---|
| 3700 | 第３次抗体爆発 |
| 3702 | 刻の輪製作所をアルキア研究所が買収し、１００％子会社化 |
| 3703 | 刻の輪製作所、ＤＦＰの開発を開始 |
| 3709 | アルキア軍のクラスタニア侵攻 |
| 3712 | 戦争終結。 |
| 3720 | アルシエルの抗体、識別名「Ar_Ru(アル_ルゥ)」のH波合成モデリング開始 |
| 3725 | レーヴァテイル「アル・ルゥ」完成。そしてすぐ暴走。そして破棄。 |
| 3726 | シエラプロジェクトが開始する。コア０の逆アセンブリ開始 |
| 3731 | ティリアをβ−６Ｄとするエミュレーション機能が稼働する |
| 3732 | アルキア研究所、γ昇華体の開発を開始 |
| 3734 | γ昇華体は上手くいかずに頓挫する |
| 3736 | 原初の塔でコスモスフリプスが発見される |
| 3744 | 四次正角性中核環の理論解明 |
| 3749 | ラウドネス、クロガネラボよりメタファルスに派遣 |
| 3750 | エンシェント派がアルキアから追放される。 |
| 3753 | γ昇華体の持っていた欠陥が改善される |
| 3754 | サーバーアップデート完了 |
| 3757 | γ昇華体の第二次検証が始まる |
| 3761 | 第四次抗体爆発 |
| 3762 | β工場襲撃事件。その後抗体は消滅 |
| 3765 | キラハ、サキを奪い失踪。保育所へ預ける。刻の輪製作所病院が襲撃 |
| 3768 | クラスタニア将軍がアルキアに捕らえられる |
| 3771 | 抗体の駆除がほぼ完了 |
| 3773 | キラハがサキの元へ再度現れる |

第三塔のそびえ立つ地「ソル・クラスタ」。だが、第三塔の歴史はソル・クラスタという地域の過去とは繋がっていない。それは、第三塔がソル・シエールの技術と人員によって作られた塔である為である。
遠い昔、第一紀と言われる時代、まだこの世界に大地と海があった時代。この世界を席巻する二大勢力「ソル・シエール」と「ソル・クラスタ」による戦争があった。その戦争の最中、ソル・シエールの攻撃によりソル・クラスタの大地が壊滅的状況になるという事件、「七つの血痕事件」が発生。ソル・クラスタは実質壊滅的状況となり、連合国家の大半が世界から姿を消す事になった。
そしてそれは、この大地である惑星にも少なからず影響を与えていた。この時惑星のコアは既におかしくなっていた、と言われている。

その後も両者の対立は激化し、遂に未曾有の大惨事「グラスノインフェリア」にまで発展。その結果、この世界の大地は失われ、上空は越えられないプラズマ帯で被われる事となった。そしてこの世界は、ごくわずかに残る大地、３本の超高層の塔を残し、全てが消えたのである。

その３本の塔の1つが、今作の舞台である「ソル・クラスタ」にそびえ立っている。そしてその塔は「七つの血痕事件」の後、その荒廃しきったソル・クラスタの大地に、主にソル・シエール系の民間企業が名を連ねる「とあるプロジェクト」が主体となって創り出した塔なのである。そのプロジェクトとはＡＨＰＰ＜アルシエル・ヒーリング・プラネット・プロジェクト＞。俗に「惑星再生計画」と言われるプロジェクトである。そう、この第三の塔は、死んでしまった惑星を蘇らせるという目的を持って作られた塔だったのである。

だがその高い志は、人々の間に渦巻く様々な阻害要因によって悉く潰された。そして結成から７００年を経た今、そのプロジェクトの名を知る者は、ごく一部しかいない。この塔は既に、この地に住まう人達の「命綱」としての存在でしか無くなってしまったのである。

◀世界観イメージ

## 塔外観

▼蒼谷の郷

**バカ野郎！**
**女の子に頼りにされて逃げる男がいるかァッ！！**

## 蒼都 Aoto

蒼谷の郷（そうやのさと）で鳶職の親方に弟子入りしている青年。
性格は元気で向こう見ずで、自分がこれと思ったことはやり抜く
責任感があり一生懸命。
蒼谷の郷がある大牙に対して理不尽なクレンジング（街の破壊）
を行うクラスタニア（塔側の統治機関・レーヴァテイルの国家）に
対して、少なからず反感を持っていたが、サキと出逢ってからは
明確な敵となる。

▲蒼都と親方の家

ご、ごめんなさい！
またサキ迷惑かけちゃって。
あっちの方でおとなしく座ってます。

## 咲 Saki

出身はアルキア研究所。
この世界に大きな影響を与える"ある目的"の為に生み出されたレーヴァテイル。
しかし"ある目的"実現を前に、計画に反対する研究所のキラハと共にアルキア研究所を脱出。
数年にわたる逃亡の先に、蒼谷の郷でアオトと出会うことになる。
サキは極度の興奮状態におかれると、時折"奇跡"と呼ばれる力を使用する。

▲謳凱記念保育園

**いらっしゃいませーっ！**
**定食『よっこら』へようこそ！**

## フィンネル Finnel

クラスタニアで生み出された、稀少なβ純血種レーヴァテイル。
その資質はドジッ娘でまわりで見るものをハラハラさせる。
蒼谷の郷にて定食屋のおばちゃんの手伝いをして暮らしているが、彼女にはクラスタニアが立てた計画の恐ろしい秘密を担っており、その秘密がアオトを運命の輪に巻き込むこととなる。

**医者と言っても**
**大した者ではありませんよ。**
**辺境の裏路地でひっそりと**
**営んでる藪医者ですから。**

## 光五条 HikariGojyou

トコシエ隧道で開業しているレーヴァテイル専門医。
元はアルキア研究所御用達の専門医だったのだが、研究所のとある重大な秘密を知ってしまい、それに反発してアルキア研究所に関わることをやめた。その件に関しては、リッカリョーシャが大いに関わっているらしいが…。

▲光五条診療所

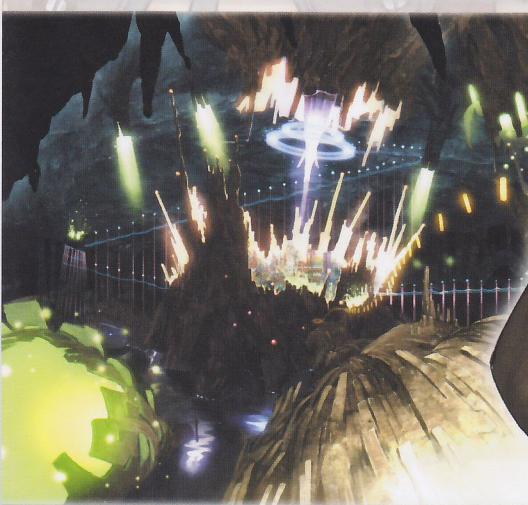
**こんにちは、僕はテポ。**
**よろしくなのです。**

## テポ T.e.p.o.

本名は、コスモスフィアアナライザー・トランスエンコーダーアンドプログラムオプティマイザ。通称、テポ。
光五条が、サキとフィンネルの多重人格を検査、治療するために創ったプログラム。
ダイブマシンにプラグインとしてインストールして使う。
ダイブする際に、アオトにテポという存在が一緒についてくることになる。
このテポ自身がプラグインそのもの。
テポは、精神世界内で不安定な場所＝多重人格性による亀裂を見つけ出し修復する事が出来る。

**ボクはそれには興味ないかな。**

## タツミ Tatsumi

過去に大牙をまとめる大牙連合のゲンガイに救われた事があり、ゲンガイに教えられたVボードに魅了され、彼を師とあおぎ武者修行のために蒼谷の郷に逗留している。
アオトとは一月前からの知り合いで、サキを連れて追われる二人に協力することで、大いなる物語に参加することとなる。

**お前ぇがアオトか。**
タツミが世話になったな！
何もないところだが、
まあゆっくりしていってくれ。

## ゲンガイ Gengai

大牙に暮らす破戒僧で、クラスタニア・アルキアのどちらにも属さない人々を束ねた大牙連合「堕天峰（だてんほう）」の長。
大牙に住みクラスタニアのクレンジングに怯える人々を励まし激を飛ばすことで強力なリーダーシップを発揮する。
行動派でタツミのVボードテクニックは、ゲンガイゆずりのものである。

▲トコシエ隧道

しっ、静かに。
ここは敵兵が沢山いるようです。
気をつけて進んでいきましょう。
ルーファン Rufan
大牙にある「堕天峰（だてんほう）」という街で、ゲンガイの下について諜報活動をしている。
追われるサキたちを匿ってくれるなど、いろいろと協力をしてくれる好青年。

▲カラクリ通り

**さーてと！**
**研究に戻りますか。**
**皆さん、ごきげんよう！**

## カテナ Katena

光五条の親友で、刻の輪製作所の研究員。レーヴァテイル専門の医療機器と、レーヴァテイル関係では目覚ましい成果を上げている研究者。光五条がアルキア研究所時代に知り合った、数少ない仲の良い研究者。

**そうね、**
**確かに貴方の言うとおり。**
**この星は既に死にかけている。**
**誰がこんな風にしたか知ってる？**
**…って、愚問よね。**

## ティリア Tilia

この世界の「管理者」であり、そして自らが塔そのものという変わった存在。
詩を力に変える種族「レーヴァテイル」のマスターであり「オリジン（原初の者）」と呼ばれている。

**私は別に何も感じません。**
よく冷たいと言われますが、必要だと思うことを
効率よく遂行することが冷たいのでしょうか。

## アカネ Akane

クラスタニアの対人間軍部司令官。
若くして、この地位についている事に対する注目度は高い。
フィンネルを同期生まれとして慕っているが、感情を薄めに設定された彼女は
愛情の表現方法が少し不器用。
アカネの側には「ククロウ」という不思議な動物がいつもいる。
フィンネルが大牙へ旅立った後、「ククロウ」はアカネにとっての唯一の心の支
えになっているのである。

なかなかやるじゃねえか。
このアタシを見て
ビビらないなんてさぁ！
ミュート Mute
レーヴァテイルで第三世代。
クラスタニア軍隊長としてアカネの命を受け、サキ確保の使命に燃える。
容姿とは裏腹に、実はかなりの乙女である。

**皆さんのご活躍は**
**いつも耳にしていますよ。**
**みなさん、とても素晴らしい戦歴をお持ちだ。**

## ラファエーレ Raffaele

現「アルキア研究所所長」。
研究者としてアルキアで働いていたが、そのプロジェクト運営能力を買われ、現所長に抜擢された凄腕の所長。
アルキア研究所の全てに関与し、日用品から軍隊まで全て統括する。
大牙やクラスタニアの人々からは何かと厳しい目で見られることが多いが、アルキア市民にとっては、企業のみならず街をも護ってくれる頼れる人として信頼されている。
この塔の中で唯一人間が安全に住めるのは、彼のクラスタニア対策のたまものであることを知っているからである。

▲アルキア研究所所長室

アオト君？
そんな事じゃ女の子にモテないゾ？
もっとしっかりエスコートしなくちゃ。
リッカリョーシャ RikkaRyosya
アルキア研究所のナンバー2。
ドラマのような劇的障害を乗り越える恋にあこがれ、まわりにもドラマのような恋を勧めてしまう乙女。
光五条が好きで、執拗にアタックをし続けているのだが……

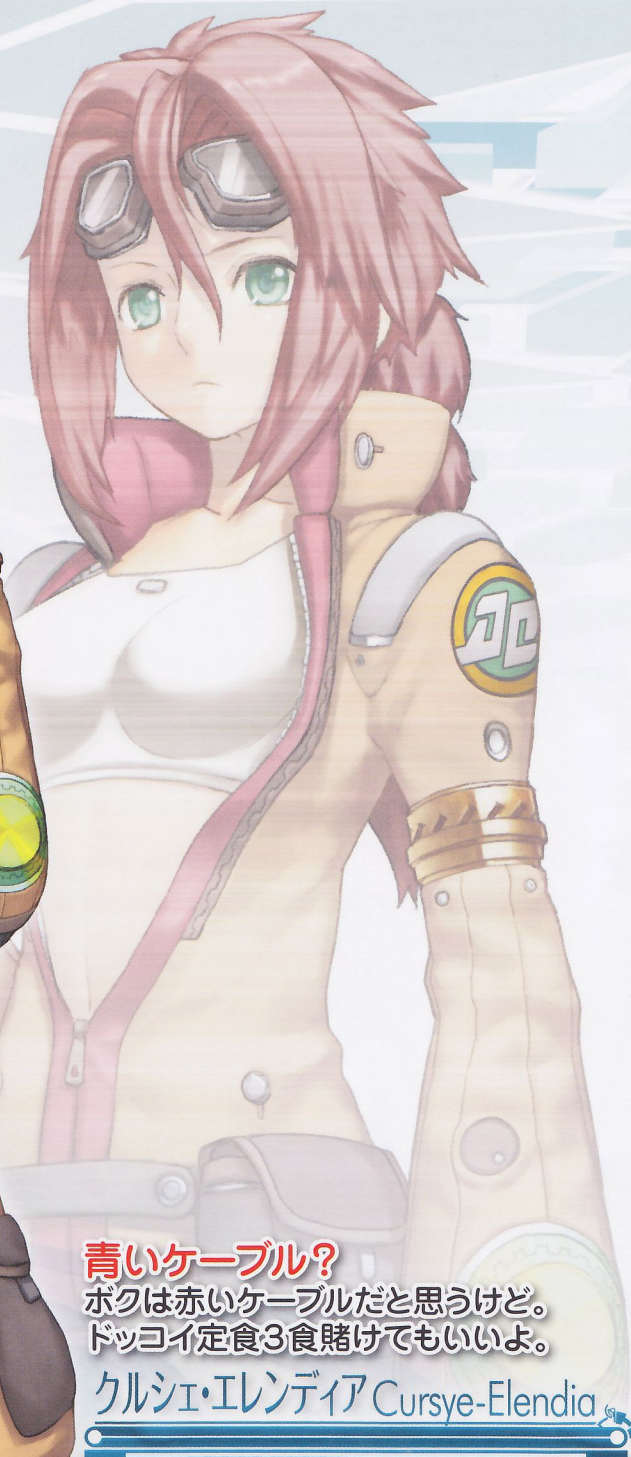
## ココナ・バーテル Cocona-Vatel

「大地の心臓」というクリスタルを「ハーヴェスターシャ」に渡すため、遙か遠い地「メタ・ファルス」よりやってきた少女。ゲロッゴというダサカワイイキャラクターグッズが大好きで、口癖は「ぷーだよ、ぷー！」。物事を冷静に判断する方だが、お人好しなので結局厄介事に巻き込まれてしまうタイプ。

▲メタ・ファルス

いらっしゃいませです！
調合店「にゃにゃ屋」へようこそです！
さーしゃ Sasya
遠い場所「メタ・ファルス」から来た少女。なりは幼く、年齢もまだ子供年齢だが、天才的な頭脳を持つ。


▲「にゃにゃ屋」

おっと、
ちょっと待ちな。
それだけのことをしておいて、
そのまま帰れるなんて思うなよ？
ジャック・ハミルトン Jack-Hamilton
遠く「ソル・シエール」からクルシェと共にやって来たテル族。
大の女好きだが、実はクルシェの事が好きでこの遠い地まで
ついてきている。

## クルシェ・エレンディア Cursye-Elendia

元々は遠い場所「ソル・シエール」に住んでいた。
天覇という「ソル・シエール」随一の巨大企業で技術顧問をしていたが、退職して長旅に出る。
その目的は、過去の恋人であるルークと決着を着けるため。

**サキはあんな風に、**
**自分で自分の事もよく解っていない子だから…。**
**サキのこと、どうぞよろしくね。**

## サラパトゥール Salapator

サキのお姉さん的人格。
サキに代わって、サキの想いを代弁する役割を持つ。
日頃から自分の想いを抑圧するサキに対して、ちょっと不満に思うことも。
特に恋愛に対して奥手なサキに、何とかして成就してほしいという想いから積極的アピールをけしかけたりする。

**お願い。**
**あたしを連れて行って。**
**どうしても会いたい人がいるの、だから。**

## フィラメント Filament

サキが耐えられない苦痛を一手に引き受けてくれる人格。
通常多重人格とは、己の精神が崩壊しないように、極度にショックの大きな苦痛や衝撃を隔離することで生まれる。フィラメントはまさにその理由によって生まれた人格と言える。
その特性上、サキが知らない（切り離している）現実、真実を色々知っており、その知識でパーティーを支援する。

**甘い！**
**このサキア・ルメイの詩に込められし力に、**
**打ち勝てると思っているのか！**

## サキア・ルメイ Sakia-Rumei

サキがピンチの時に出てきては護る、サキの守護者。
容姿も性格も、サキの正反対とも言える、頑固で一義なイメージが強い。
その頑固さ故に、サキと親しい者であっても、サキに身の危険が及ぶような行動をすれば、すかさず出てきて排除してしまうことも。

## 詩魔法キャラ（心の護）

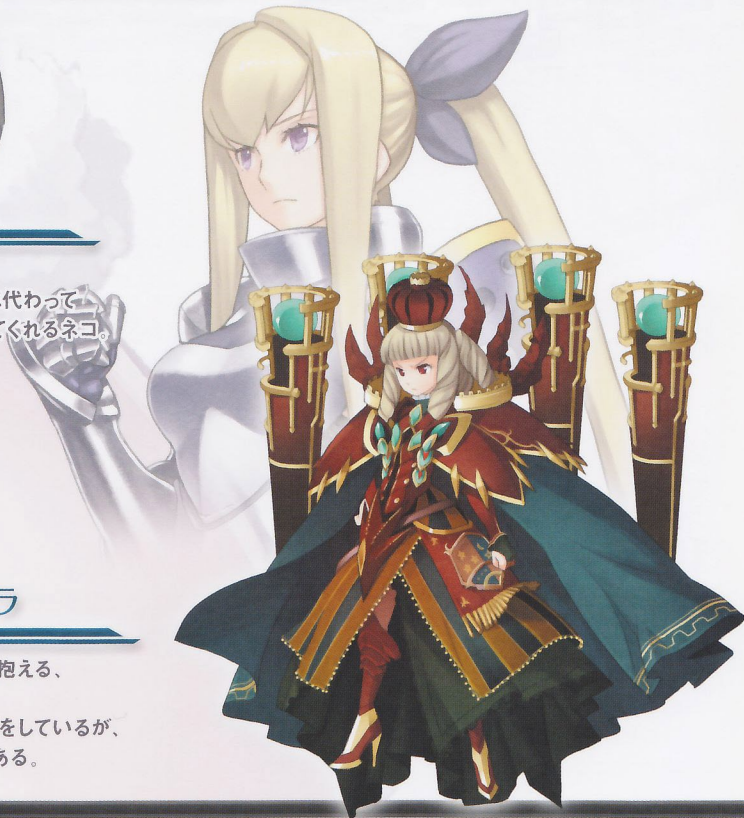
### バクダソマソ

サキを護るさすらいのガンマン。
キザなセリフを吐き、
自爆して敵をやっつける。

### アーケ

サラパトゥールを溺愛する植物が
心の護になったもの。
元気はつらつで快活だが、口も悪い。

### こけってー

フィラメントの心の護。
怪我をしたフィラメントに代わって
身のまわりのことをやってくれるネコ。
趣味は介護。

### ツァリヴェーラ

背後に武器を4本も抱える、
サキアの守護者。
王子様のような格好をしているが、
れっきとした女性である。

**今はダメよ。**
集中力が途切れると後で苦労するから。
あと14分待って。

## ユリシカ Yurishica

非常に知識が豊富で、頭脳明晰。
様々な文明の利器を使いこなし、フィンネルをサポートする人格。
自らもフィンネルの支援者というように、あらゆる面でフィンネルをサポートし、また、アオトにもフィンネルを助けてあげて欲しいとお願いしてくるほど。
ドジッ娘なフィンネルが今まで大牙で生きて来れたのも、彼女のお陰かもしれない。

**僕を**
どうするっていうの？

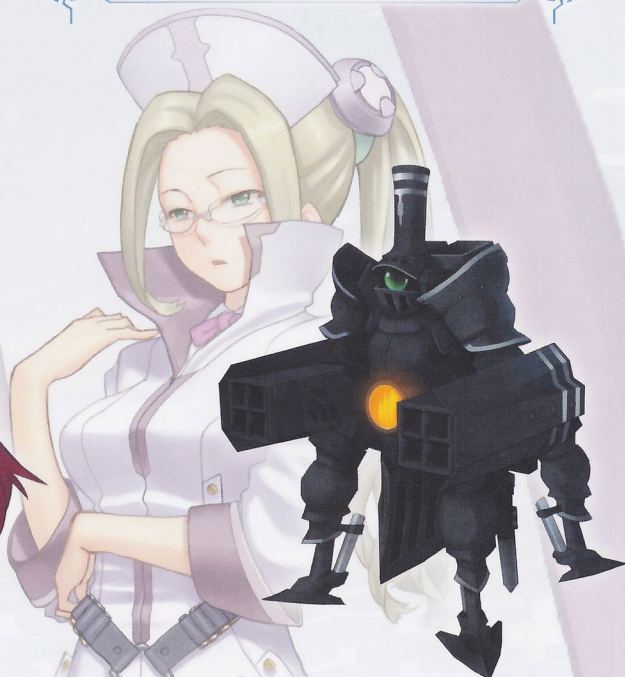
## ソーマ Soma

ピエロの着ぐるみを着た謎の人格。
その正体は、大牙の人々の間で恐れられているクラスタニアの刺客である。
運動神経ゼロのフィンネルとは対照的に、非常に軽い身のこなし、瞬間判断能力に長ける。ただ、その判断は最高効率を重視するため、災い転じてフィンネルにとって害となる事も。
特に、キレると見境無く最高効率に突っ走ることも。

**…妾の名前、**
知ってる人、いたら教えて欲しいの。

## 和服の少女

全てが謎の人格。殆ど顕在することが無く、
顕在しても自らの存在を自らが忘れてしまっている。
ただ、何らかの「目的」だけは記憶しているようで、焦るようにその目的を遂行する。
言葉づかいが印象的な子。

詩魔法キャラ（心の護）
ももこ
フィンネルの心の護だが、
フィンネルに意地悪ばかりしている。
本人は、望まれてやっていると言い張っており、
罪悪感の欠片もないようだ。
ハベリ
ユリシカの心の護。
寡黙に狙いを定めて爆弾を発射する
ヒットマン。
かぼたつ
かぼちゃが心の護になったもの。
ソーマを庇おうとするあまりに、
いつも相手に憎まれ口を叩いてしまう。
でも本当はソーマ想いのいい子。
アレーティア
綺麗な姿で言葉づかいも丁寧な、
清楚な少女。
だが一旦キレると…！？

# アルキア研究所とレーヴァテイルの歴史

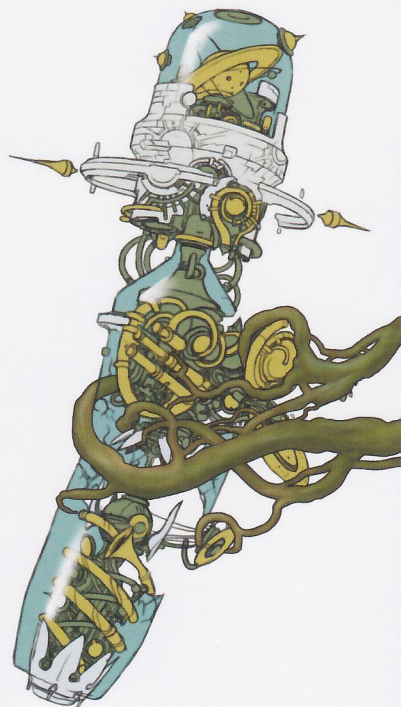
今作の世界において、アルキア研究所とレーヴァテイルは切っても切り離せない関係になっている。
ここではその歴史背景と、アルキア研究所、レーヴァテイルについて解説する。
このページを読めば、ゲームを更に深く理解することが出来るだろう。

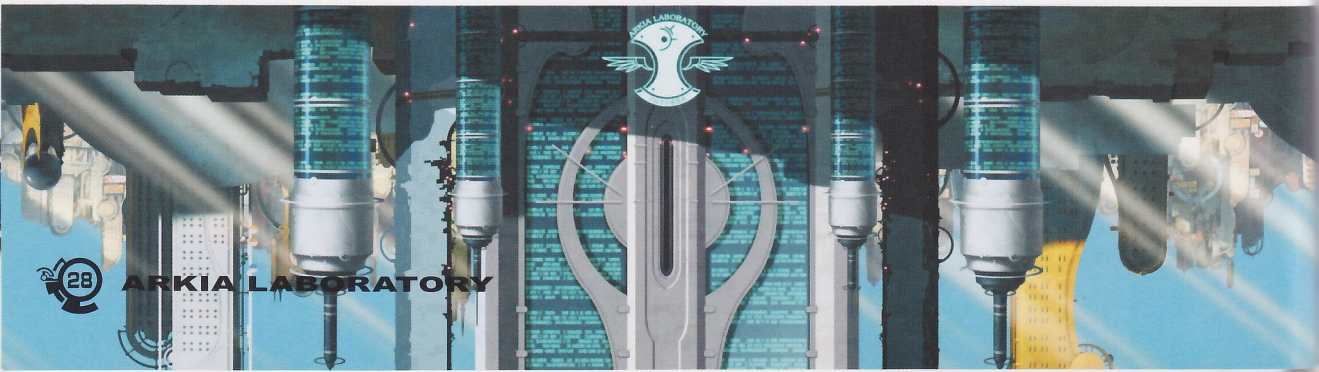
## アルキア研究所とレーヴァテイルの歴史

アルキア研究所は現在、上帝門最大手企業「刻の輪製作所」なども傘下に入れる、巨大なコンツェルンである。軍隊から日用品まで様々な商品を取り扱うこの一大企業は、レーヴァテイルとの関係も深い。
現在のアルキア研究所はレーヴァテイル関連の事業規模は縮小傾向にあり、レーヴァテイル本体を製造することは無いが、その昔、この研究所がまだ「クロガネラボラトリーズ」と呼ばれていた頃、この研究所はレーヴァテイルを多数生産していたという。
だが、それは既に600年以上も昔の話である。

レーヴァテイルとは、完全なる人工生命体の事である。「謳うことで超常的な力(＝詩魔法)を発動することが出来る」種であるレーヴァテイルは、今から700年ほど前に開発され、全世界に普及していった。そしてクロガネラボラトリーズもそのレーヴァテイルを生産していたのである。だがその後この地では、レーヴァテイルを「物」として扱う事に対し反発したレーヴァテイルが人間に対して牙を剥くようになった。
そしてクロガネラボラトリーズ所長、クロガネの死去をきっかけに、レーヴァテイル達は大反乱を起こし、独立した国家を築き上げる事になる。これが現在のクラスタニアの前身である。
その後、強大な力を持つレーヴァテイル達の国家に、人間達は為す術もなく自らの勢力を縮小していくことになり、現在では完全に正反対の、レーヴァテイルに人間が支配された世界になってしまったのである。

### 原初の塔(カプセルの画像)

今作の塔の前身となった、この塔を建設するためのベースキャンプとしての塔。そのままクロガネラボラトリーズの研究所そのものであり、そこで働く人達の住む街でもあった。
現在は破壊されてしまっており、アルキアの街の真ん中にひっそりと佇んでいる。

## ビルの画像

3770年代における、アルキア研究所本社ビル。

## レーヴァテイルとは何か

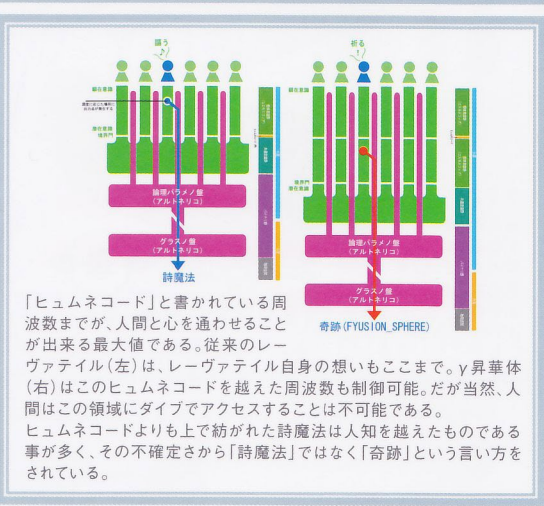
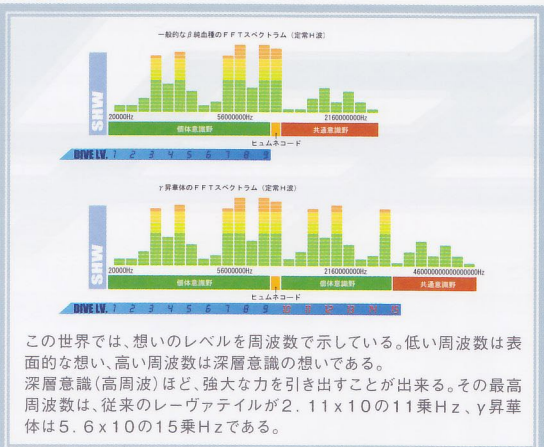
レーヴァテイルは、自らの「想い」を「詩魔法」に変えることが出来る。極端な言い方をすれば、妄想を現実に出来るのである。それは、レーヴァテイルが人工生命体であり、そして「塔」と精神が直結しているために出来ることである。
この世界の人達が住む塔は、それそのものが巨大な情報処理システムであり、魔法増幅塔でもある。精神が塔と直結しているレーヴァテイルは、息を吸う様に塔を制御し、塔からエネルギーをもらい受け魔法にすることが可能である。
その詩魔法の強度は、自らの想いの強さに比例する。より強い詩魔法を紡ぐためには、より深層の意識で念じる(祈る)必要がある。それ故に深層意識の開発は、強いレーヴァテイルの創造には欠かせない。そのため、一般的に能力開発を目的とした「ダイブ」という手法が行われている。人間がレーヴァテイルの心の中でエモーショナルな行為をする事で、新たな詩魔法のきっかけを紡ぎ出すのである。
だが、他人に心の中を見られるとあらば、拒絶するのは当然のこと。故に、深層の開発には互いの絆が必要不可欠なのである。絆が深ければ、レーヴァテイルはより深層に立ち入ることを許可してくれる為である。

▼詩魔法発動の仕組み

この世界では、想いのレベルを周波数で示している。低い周波数は表面的な想い、高い周波数は深層意識の想いである。
深層意識(高周波)ほど、強大な力を引き出すことが出来る。その最高周波数は、従来のレーヴァテイルが2.11x10の11乗Hz、γ昇華体は5.6x10の15乗Hzである。

## γ昇華体とは?

レーヴァテイルには幾つかの種類が存在する。世界に3体しかいない、ゼロから作られた存在「オリジン」、オリジンのクローンである「β純血種」、そしてβ純血種と人間のハーフである「第三世代」である。
この世界では更に、「γ昇華体」という特殊なレーヴァテイルが存在する。これはアルキア研究所が開発した新種のレーヴァテイル。
特徴としては、精神世界が従来のレーヴァテイルより遙かに深くまで存在するという事らしい。
だが、本来レーヴァテイルは人間を模して創られたものであり、その心の範囲も人間と一致するようになっている。γ昇華体は人間が心を通わせる範囲の遙か深層までサポートしているレーヴァテイルであるが、その特徴である「深層の想い」を人間がダイブなどによって強化することは、もはや不可能なのである。
また、この種は一般的に公開されているものではない為、存在を知る者は研究所内でもごく一部であると言われている。何のために開発した種なのか、それは未だに謎のままなのである。

「ヒュムネコード」と書かれている周波数までが、人間と心を通わせることが出来る最大値である。従来のレーヴァテイル(左)は、レーヴァテイル自身の想いもここまで。γ昇華体(右)はこのヒュムネコードを越えた周波数も制御可能。だが当然、人間はこの領域にダイブでアクセスすることは不可能である。
ヒュムネコードよりも上で紡がれた詩魔法は人知を越えたものである事が多く、その不確定さから「詩魔法」ではなく「奇跡」という言い方をされている。

## ヒュムノス語とは

詩魔法を詠唱する時に使う言語であり、「想いの言語」と呼ばれている。まず真っ先に自らの感情、想いを伝えられる様に「想音」という文法から始まり、後に事象を説明するという、ちょっと変わった言語。
例えば以下の様な文章になる。

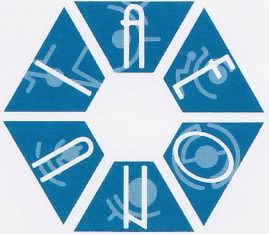
Was yea ra chs hymmnos mea.
『私は詩になる(事をとても嬉しく思っている)』

()内の部分を表現するのが冒頭の「Was yea ra」に当たり、後ろの「chs hymmnos mea」で「私は詩になる」という意味になる。
通常、会話をするときにわざわざ感情を伝えたりはしない。だから、例えば「ありがとう」と発言するとき、心の底から嬉しくて言っているときも、単なる営業トークの場合でも同じ「ありがとう」になる。だがヒュムノス語の場合、前者と後者では、想音の部分が全然変わってくるのである。
そしてこの想音(=感情表現)が、詩魔法の発動に必要不可欠な要素なのである。この世界の詩魔法は「感情の変化、躍動」が生み出す力だからである。

## ヒュムノス語の前身「律詩前月読」

ヒュムノス語が生まれたのは今から1000年程前の事である。だが、それよりも前に、ヒュムノス語の前身とも言える言語があった。
それは当時「世界と対話する言語」と呼ばれており、現在では「律詩前月読(りっしぜんつくよみ)」と呼ばれている。
これは、母音と子音にそれぞれ意味が込められており、想いを念じるとき、それに合った音を発音することで、効果を増幅させることが出来るというものであった。

### 6大発想元素

### 母円環

### 20子素(一例)

B:世界、世の中
C:変化、成長
D:闇、魔
F:伝わる、伝導、浸透する、波及する
G:破壊
H:熱、炎、燃焼、情熱、愛
J:未知、異界

アルファベットを重ねるほど想いが増幅され、繋げると想いが繋がる。以下の例文は、実際に大昔に使われていた呪文列の1つである。

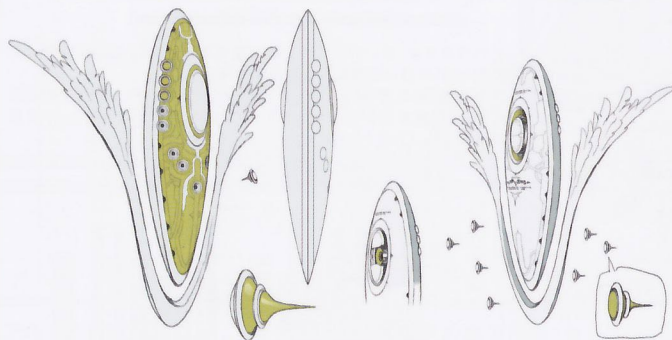
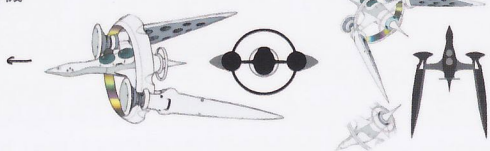
yeerh zacta tyy maarr itt sss
(いぇーる ざった ちゅー まーる いっつ せー)
(神よ、我に力を与えたまえ)

yeerh:【実行】光よ>大きな愛を以て>熱い生命へ
zacta:【実行】神よ>力を以て>己を成長させ>力へ
tyy:【修飾】光り輝く自己
maarr:【実行】慈悲を>大きな力を以て>命へ
itt:【実行】聖なる力を>己に!
sss:【修飾】極大なる願い

また、この律詩前月読によって、ヒュムノス動詞の語源を探ることが出来ると言われている。
例えば「hymme」という動詞は
hymme 【実行】情熱の光で>救いたまえ>愛を以て
意訳で「強い愛の力で救う」という、「謳う」ことの原動力を示す意味になるのである。

# ソル・クラスタの航空技術

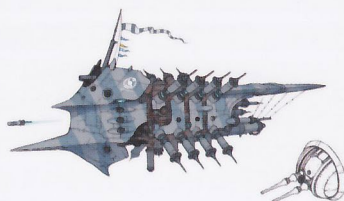
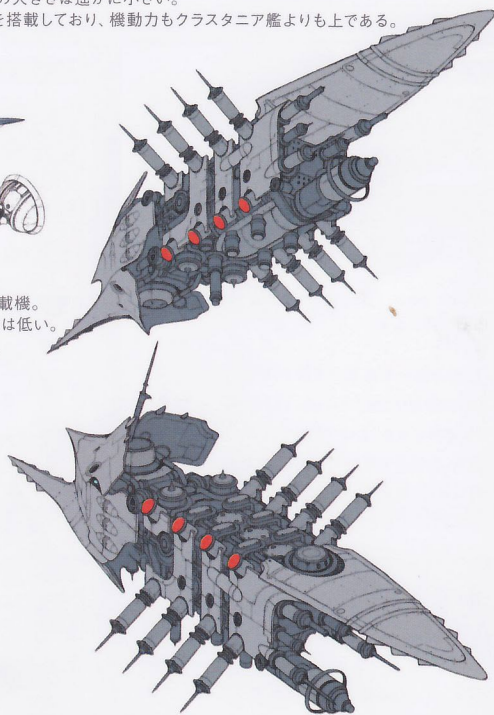
平坦な大地が無く、塔と断崖のみで構成されるソル・クラスタでは、空を飛ぶ乗り物は必須とも言える。
その為、飛空挺技術は昔から今に至るまで、盛んな技術革新が日々されている分野である。
その技術が最も優先的に活かされる場といえば、この世界でも軍事関係に他ならない。

**クラスタニア母艦** その形はさながら「神の舟」と言ったところだろう。

**クラスタニア戦闘機**
導力を大量に使える
クラスタニアは、
導力流をそのまま
推進力にする
航空機が
メジャーである。

## クラスタニア軍

クラスタニアはこの世界において、塔のリソースを余すことなく行使できる唯一の組織である。
その為、大牙、アルキアに比べて遙かに先進的な技術を使った飛空挺を作ることが可能となっている。
クラスタニア軍艦が最も特徴的なのは、その形状であろう。この世界において高速移動はさして重要ではなく、寧ろ導力的に安定した形である事の方が重要である。艦内に巨大なフリッパー（浮遊円盤）を搭載するクラスタニア軍艦は、フリッパーに対し完全な前後左右対称形となっている。
この人間離れした軍艦が群れを成して襲ってくる姿は、終末の世界を想像させるのに難しくはない。

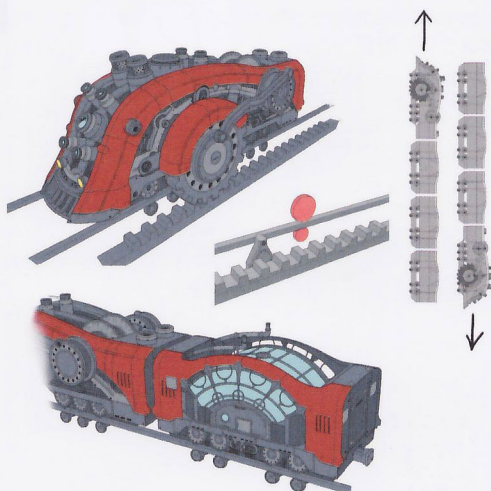
## アルキア軍

人間が運営する最大規模の国家、アルキア。企業国家という事もあり、当然軍艦なども全て自社製。
クラスタニアの軍艦に比べると、だいぶ人間的な外観をしているが、中身は負けじと劣らずの最新技術を駆使した戦艦である。
動力はクラスタニア艦と同じくフリッパー（浮遊円盤）によるものであるが、その動力供給源として塔の導力を取得できないため、大気中に満ちている自然の導力を使っている。その為、クラスタニア艦よりも余計に一枚、限定拡散導力吸収盤という円盤が付いている。
そこはかとなくディーゼルな雰囲気を醸し出すアルキア艦であるが、その中身はハイテクの塊なのだ。

**アルキア母艦** クラスタニア艦に比べて、その大きさは遙かに小さい。
だがその中には２枚の円盤を搭載しており、機動力もクラスタニア艦よりも上である。

**アルキア戦闘機**
最もメジャーな推進方式である
エクスターナルフリッパー（むき出しの円盤）搭載機。
導力吸収効率が高く馬力が有るが、当然耐久力は低い。

# ソル・クラスタの乗り物

ソル・クラスタには軍艦以外にも様々な民間船が飛び交い、また、飛空挺以外にも様々な乗り物が存在する。
その特殊な土地の性格上、鉄道が縦に走っていたり、
庶民の足となる乗り物も全て浮いていたりと、乗り物自体も特徴的なものが多い。

## グランヴァートゲージ

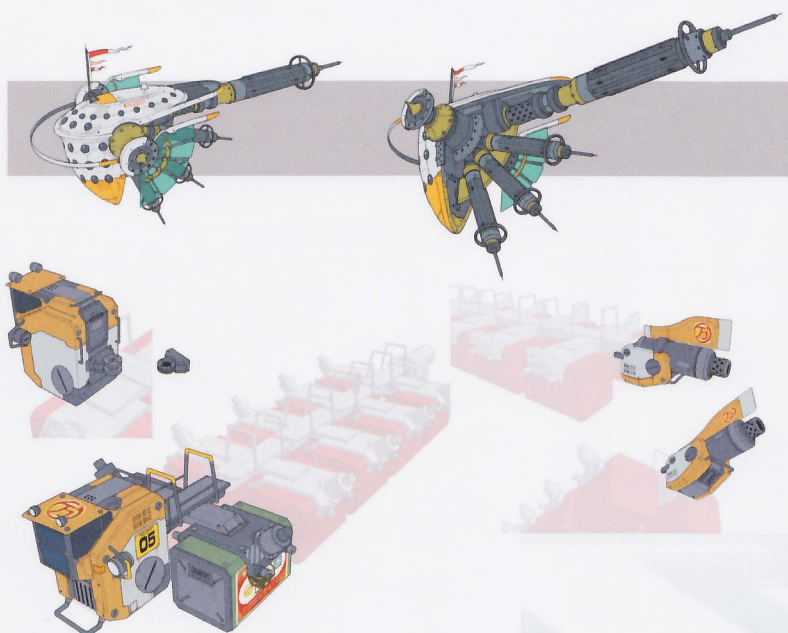
縦に走る鉄道。車輪の代わりに歯車をかみ合わせて移動する。路線は本線に加えて2つの支線が存在し、主にパリエ行政区(アルキア)とクラスタニア行政区を行き来する。
管理母体がクラスタニアの為、人間が"乗客として"使うことは滅多にない。客車以外にも護送車が連結されており、クレンジング対象となった人間をスレイヴに護送する為に使う。
全線全駅を使っていないという特殊な運行状況も相まって、謎多き鉄道である。

## まいまいスクーター

クラスタニアでメジャーな乗り物。一人乗りで浮いて走行する。カタツムリの様な部分にフリッパーが入っており、それが推進力となっている。

## Vボード

アルキア、大牙でメジャーな乗り物。いわゆる浮遊するスケートボード。
一般的な人が日常で使う自転車のような扱いになっているが、F1のようなグランプリも開催される。
競技用のVボードは相当なスピードが出るなど、その方向性も多種多様。

## 民間飛空挺

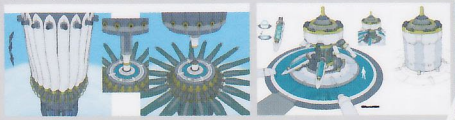
民間で運用されている飛空挺には、コミュニティ間の移動に使われているミニバス、大牙と塔を定期的に運行する飛空挺、そしてカーゴなど様々なものが存在する。
ミニバスは、大牙のコミュニティ(市町村)間を定期的に運行する小型のバスである。定員は20名程度であり、コミュニティの規模によって1日の発着回数は変動する。
例えば蒼谷の郷であれば1日2本程度である。大牙と塔を定期的に行き来する飛空挺は、主に上帝門とアルキアの間で運用されている。当然アルキア製であり、軍艦の技術を流用して作られている。
カーゴは特徴的な形をしており、荷物コンテナをヘッド(カーゴ本体)に直接くっつけて数珠つなぎにするトレーラータイプになっている。
故に荷物を持っていない時は相当コンパクトになり、燃費節約と運用効率に貢献している。

# ソル・クラスタの塔　詳細図解

## クラスタニア

表面的に見れば「緑溢れる庭園都市」といった感じである。だがそれは表層のみであり、クラスタニアには地下や更にその下に「スレイヴ」という街区が存在する。
地下には様々なライフラインや導力ラインを抱えている他、ゲージライン（鉄道）が走っており、市民の足となっている。
レーヴァテイル街区の家は、どれも緑溢れた場所にあり、1人で一戸建て1つという、大変贅沢な環境にある。
逆にスレイヴの町並みは無機的で、レーヴァテイル街区によって日の光が遮られ、常にジメジメして環境が悪い。

▲オルゴール屋　プロムナード▶
▼さんぽ通り

## リンカーネイション

「クラスタニアの聖地」と呼ばれている場所。厳重に管理されており、人間は近づくことも出来ない。

## アルキア株式主権市国

アルキアの町並みは全て逆さまである。なぜなら、一枚の板を挟んで、研究所施設は上に配置されており、居住区は下に配置されている為である。
だがそれは逆さまな巨大ビルが特徴的に見えるだけの話であり、実際は細かく組まれた足場や橋に沿って“逆さまではない普通の建物”がひしめき合っている。
慢性的な土地不足の為、アルキア研究所の工業排水管の中にまで町が存在する。油楽屋がある「管八廃油温泉」などは、まさにそれである。
その他にも、巨大な橋の上に家が乱立した「フィロン結橋町」など、特殊な環境に街が創られることが多々ある。

◀油楽屋

▶管八廃油温泉

▲フィロン結橋町

## クウ

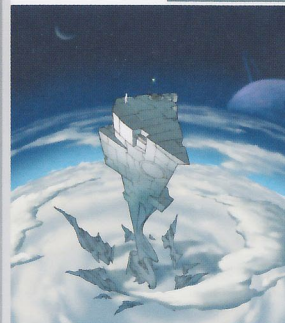
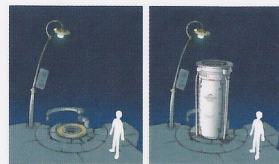
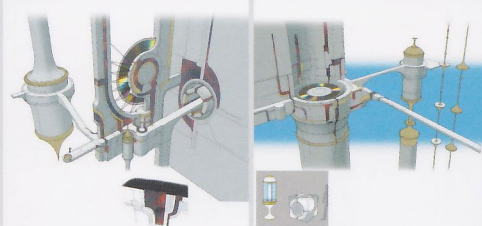
この塔のてっぺんにある場所。前人未踏の地には、なにやら不思議な円筒が？

## カイラ

塔の周囲に展開する複数のパラボラ。遙か昔、この塔のエネルギー吸収施設として作られたそうだが、現在は機能していない。

## 塔内部

塔内部は様々なものが存在する。金管楽器とガラス管によって構成される「リンパ管」と呼ばれる場所や、電子的な樹がひしめき合う「シナプスの森」など、印象的なものが多い。

## 塔壁

塔の外壁は、無機的な堅い壁と、その合間から覗く赤い光のラインが特徴的。赤い光のラインが覗いているところはほのかに暖かいという。

## ニェハル信号所

クラスタニアが管理する、グランヴァートゲージの施設である。実質検問としての機能がメインであり、人間はここを越えて上に行くことは出来ない。

## ガルベルト鉄柱橋

本来は、パイプオルガンのような金管が特徴的な場所であるが、現在はその内側に組まれた多数の足場の方が特徴的である。
これは大昔にあった人間とレーヴァテイルとの戦争の名残で、昔ここで大きな戦いがあったことを物語るものとなっている。

## ムーシェリエル

巨大な球体。その質感は生命のようであり、中には水が満たされているという。
何の為の施設なのかなど、一切が謎である。

フリップスチル

フリップスチル

アニメ設定画

# クリーチャー

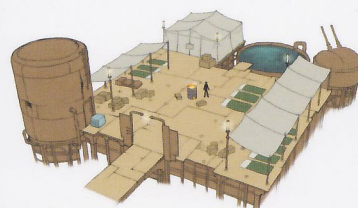
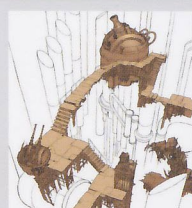
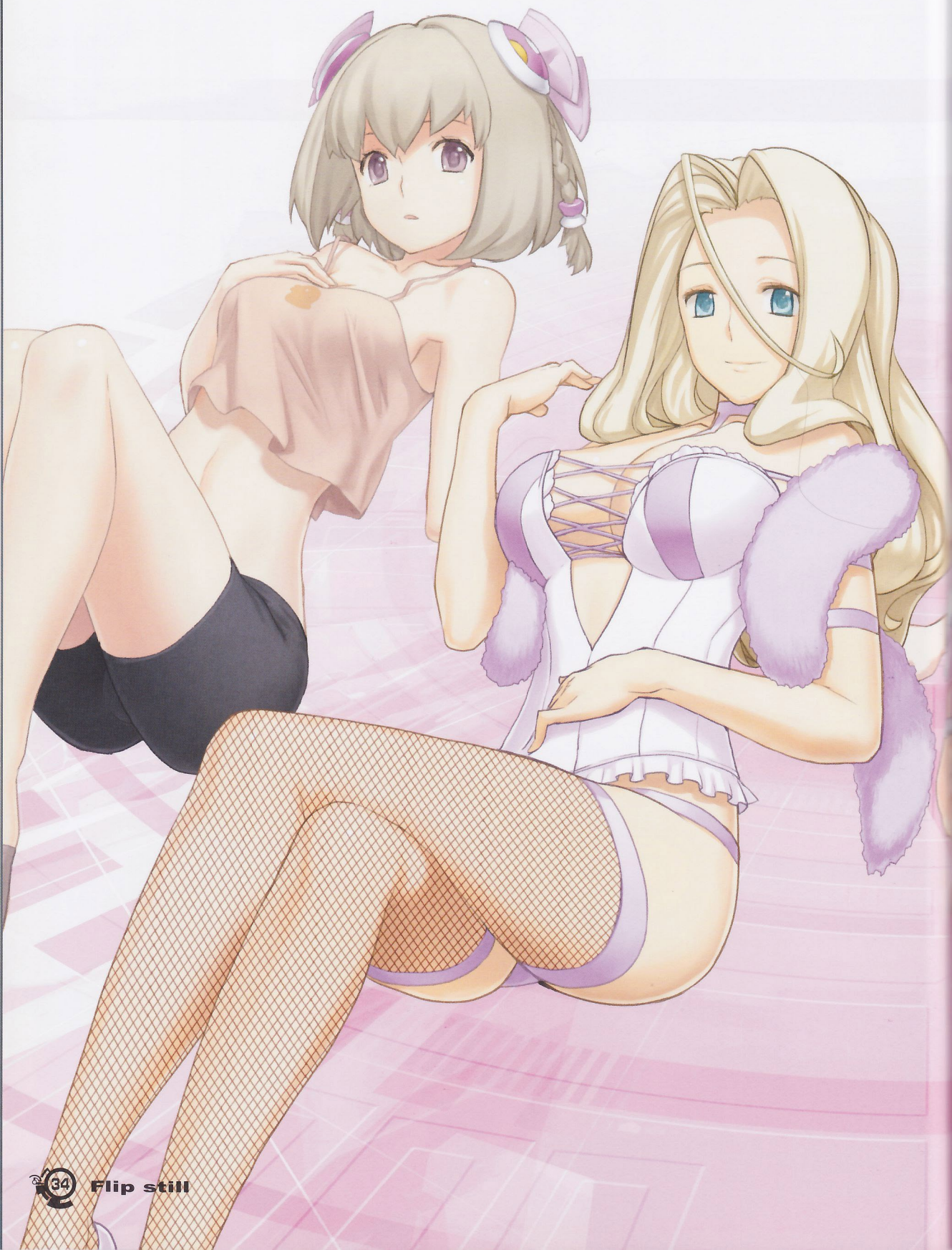
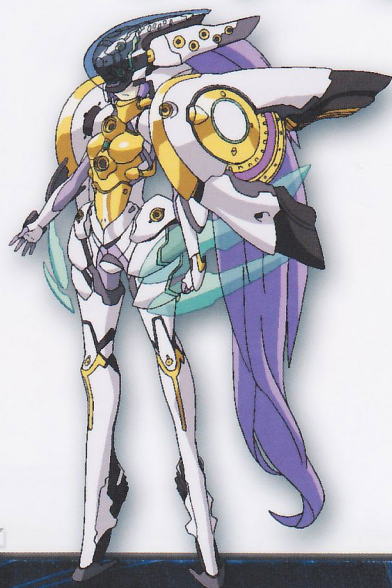
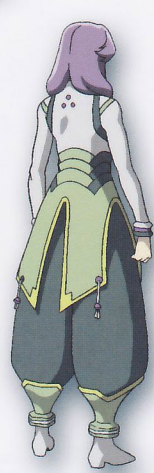
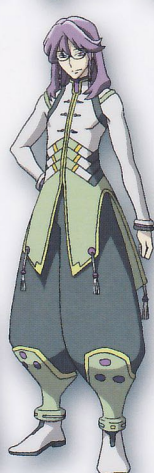
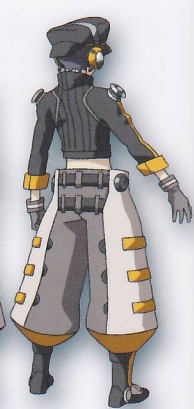
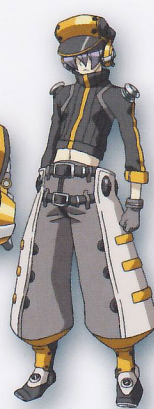
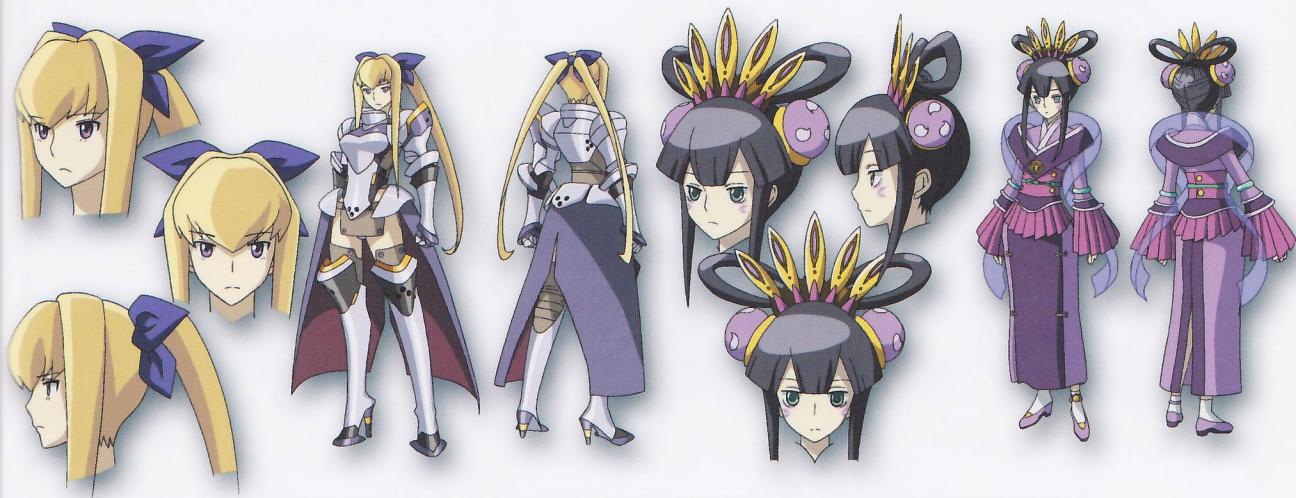
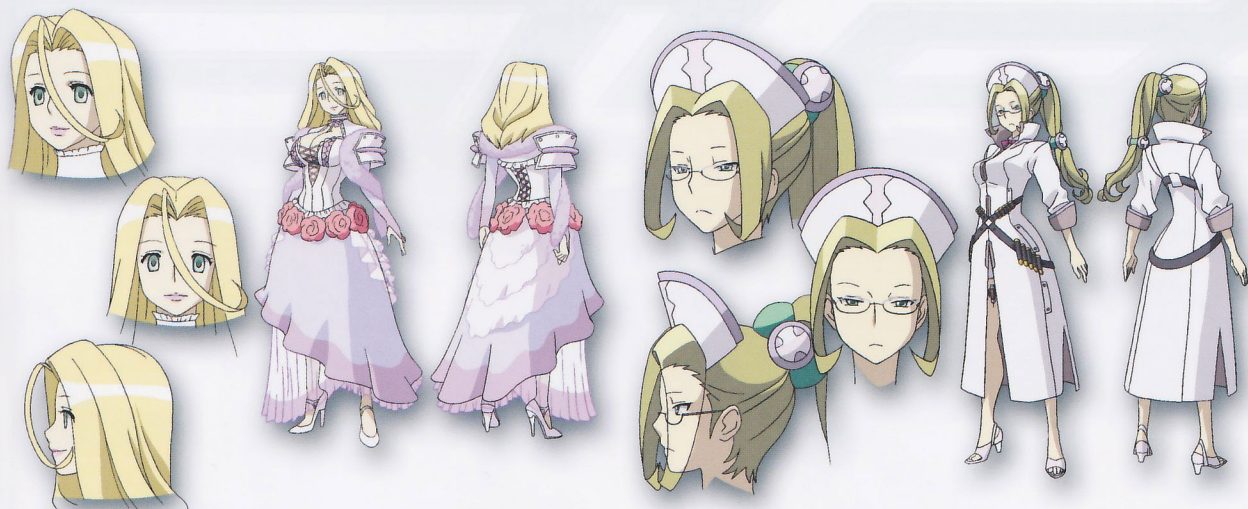
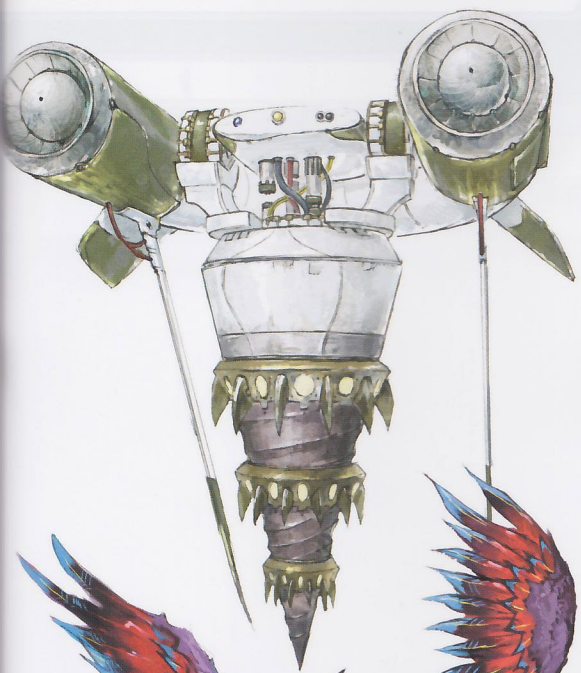
VSゴーレム

降り注ぐ抗体

大牙の生き物

# 謳う丘
## Harmonics TILIA

ボーカル／コーラス／コーラス編曲：志方あきこ　作詞／作曲／編曲：土屋暁

yea-----------!

Was yea ra hymme EXA_PICO.

echrra en hymme omnis ciel.

soa saash

sor / rol / keenis / sheak

rre ammue chs near en gyen shen iem !

nha infel shen sos yor ,

hymme briyante hymmnos , li marta !

was yea ra chs lusye

wee yea ra sol vonn

Rrha yea ra chs fane pomb oz noes marta !

その愛の詩で　全てを赦す星　la ar ciel !

Wee yea ra hymme an yanyaue yor ,

Wee yea ra echrra eazas ee ciel .

Was yea ra hymme jam fandel manaf ,

forgandal manafeeze an yor .

星は原初の刻　詩囁いて

生命の音霊（おとだま）紡ぎ　謳う丘へ宿す

やがて彼の音たち　詩を操り

皆　母を焼き　我に奇跡を！と　叫ぶ

Was ki ra jass ,

chs hymme en synk mean .

Wee quel ra zenva jouee , got omnis ciel ,

presia nha pauwel !!

rre pauwel quowjaz , chs saash en gyusya

魂のリズムは　パルスに侵されて

想い忘れてただ　刻む

母の意志　畏れ見よ

共に在れば　想い　還るだろう

Ma ki ga rre enesse ruinie noce .

en rre guatrz , sa en dsier gyusya ar warce dor

Was granme ra synk spiritum en hymme fandel sol ciel .

yetere was quel ra waath ar ciel .

アルトネリコ

想いの木を育てる　その根は繋がりて

心重なり合える　詩はいのちの種

---

いぇあー
yea-----------!
（愛に満ちた聖なる力よ！）

わす　いぇ　ら　ひゅーむー　えーく　さぴいこー
Was yea ra hymme EXA_PICO.
遠い昔、遙かな昔、初め、エクサピーコは囁くように詩を謳った

えく　ら　えん　ひゅー むー　おーむにす　しえーる
echrra en hymme omnis ciel.
無音の海、静寂の波動に波が生まれ、その波は全方位に広がってゆく

そあ　さーっしゅ
soa saash
其は生命の源

そあ　ろる　けにす　しぇあーく
sor / rol / keenis / sheak
それは太陽の輝きのような

れ　あ　みゅ　ちす　にぇ あ　えん　じぇん　しぇーん　いぇむ
rre ammue chs near en gyen shen iem !
今、波動は命となり、新たな詩が囁かれた

にゃあ いんふぇる しぇん　そーす　よ あー
nha infel shen sos yor ,
愛の光をその身の全てで受けとめ、

ひゅ　む　ぶりいゃんて　ひゅーむのす　り　まるた
hymme briyante hymmnos , li marta !
歓びの詩を奏でるは我らが母

わす　いぇ　ら　ちす　る しぇ
was yea ra chs lusye
詩は光となりて

うぃ　いぇ　ら　そる　ぼ ん
wee yea ra sol vonn
闇を照らし

ら　いぇ　ら　ちす　ちす ね　ぽむ　おず　のいす　まるた
Rrha yea ra chs fane pomb oz noes marta !
数多の光は自らが育む命への愛となる

うぃー　いぇー　ら　ひゅーむー　えん　やーんやーうぇ　よぁー
Wee yea ra hymme an yanyaue yor ,
（大切な貴方と共に謳う）

うぃー　いぇー　ら　えくらー　いーざーす いぇー しぇー
Wee yea ra echrra eazas ee ciel .
（宇宙と互いに共鳴する）

わす　いぇー　ら　ひゅむー　じゃむ　ふぁんでーる　まーなーふ
Was yea ra hymme jam fandel manaf ,
（数多の生命と共に謳う）

ふぉー がんだる　まな　ふぃーぜ　あん　よぁー
forgandal manafeeze an yor .
（なぜなら、共に生きているから）

わーす　きー　らー　じゃーす
Was ki ra jass ,
（私達は求める）

ちーす　ひゅー　む　えーん　しんく　みーん
chs hymme en synk mean .
（そして想いを重ね謳う）

うぃ　けーる　らー　ぜんばー　じぇー　ごーっと　おむにす　しえる
Wee quel ra zenva jouee , got omnis ciel ,
（神を越えたい！この世界のすべてを手に入れたい）

ぷれーしぁーにゃー　ぱーうぇーーー
presia nha pauwel !!
（詩よ！！どうか我らに力を！！！）

れー　ぱうえる　くぉー　じゃす　ちす　さっしゅ　えん　ぎゅしゃ
rre pauwel quowjaz , chs saash en gyusya
（力は正義　我らは支配の神）

ま　き　が　れ　ねっせ　るいにぇ　のーせー
Ma ki ga rre enesse ruinie noce .
（魂は自然を破壊した）

えん　れっ　ごー　さぁ えん　ぢぇあ　ぎゅっしゃっ　ある　わーしぇっ　どーる
en rre guatrz , sa en dsier gyusya ar warce dor
（そして、この祝福の大地は怒り、欲望、業に被われた）

わす　ぐらん　めっ　らー　しんくっ　すぴりちゅー　えん　ひゅんむっ　ふぁんでーる　そー　しぇー
Was granme ra synk spiritum en hymme fandel sol ciel .
（魂を重ね、世界中の数多で謳う）

いぇーてれー　わす　くぇー　らわー　す　あるしぇーえぇーる
yetere was quel ra waath ar ciel .
（そうすれば、世界は蘇る）

## Imprint

素材協力：株式会社ガスト

キャラクターデザイン&イラストレーション：凪良

キャラクター着彩：立花オコジョ
クリーチャーデザイン：小城崇志
詩魔法キャラデザイン：ntny、小林ツナ、大坪俊介、ひじり（FlightUnit）
ヒューマデザイン：辻田裕子（ガスト）

ワールドデザイン&背景デザイン：松本秀幸

アニメーション画像：株式会社ポイント・ピクチャーズ

プロデューサー：河内厚典（バンダイナムコゲームス）
ディレクター：土屋暁（ガスト）
企画・編集：竹原朋子（バンダイナムコゲームス）

製作：株式会社バンダイナムコゲームス